

2023年5月10日

各位

会社名 株式会社 SBI 新生銀行
 代表者名 代表取締役社長 川島 克哉
 (コード番号 : 8303 東証スタンダード市場)

「サステナビリティ預金」の取り扱い開始について
 ～あなたの預金が、未来を変える～

このたび当行は、サステナビリティへの取り組みにご関心のある個人のお客さまに、金融面から環境・社会課題の解決に参加する機会をご提供するために、期間・募集金額限定で「サステナビリティ預金」の取り扱いを開始いたします。

具体的には、お客さまからお預かりしたご資金(円定期預金、期間2年)について、当行が定めるサステナビリティファイナンス・フレームワーク※1に基づき、グリーン分野、およびソーシャル分野の適格プロジェクトへの融資に充当し、お客さまのご資金が環境・社会課題の解決に使われることを実現いたします。また本預金について、第三者評価機関によって評価された成果報告(年1回以上)を公表し、本預金をご利用いただいたお客さまにご提供いたします。



SBI 新生銀行グループは、再生可能エネルギー事業やヘルスケア施設などへの投融資を強みとしており、環境・社会の課題解決に取り組まれる法人のお客さまに対して、資金提供を通じ、支援を行っております。中期経営計画「SBI

新生銀行グループの中期ビジョン」の実現に向けて「環境・社会課題解決へ向けた金融機能提供」を掲げており、本預金の取り扱いはその具体的な取り組みのひとつです。

今後も、引き続きお客さまのサステナビリティ課題に対する積極的な取り組みを通じて、お客さまとともにより良い未来の創造を目指してまいります。

【サステナビリティ預金 商品概要】

対象のお客さま	個人
対象となる商品	パワーダイレクト円定期預金 ^{※2}
預入通貨	日本円
預入期間	2年間
預入金額	1口30万円以上、1円単位
適用利率	店頭表示金利(年0.10%(税引前)、2023年5月10日現在) 円預金の金利一覧 SBI 新生銀行 (sbishinseibank.co.jp)
募集期間	2023年5月10日～募集金額に達し次第、受付終了 ※募集期間は最長6カ月を予定しております
募集金額	100億円
満期取扱	自動解約型
サステナビリティ預金の充当対象	「サステナビリティファイナンス・フレームワーク」に定めたグリーン分野、およびソーシャル分野の適格プロジェクトに対する、原則、実行済みの融資の中から当行が選定
適格性に関する第三者評価機関	株式会社日本格付研究所(JCR) ^{※3}

<サステナビリティ預金(専用ウェブサイト)>

https://www.sbishinseibank.co.jp/lp/sustainability_yen.html

(※1)SBI 新生銀行は、国内外で指針となっている基準に沿って「サステナビリティファイナンス・フレームワーク」(本フレームワーク)を策定し、これに基づき同ファイナンスの実行・管理を行っています。その内容は「グリーンボンド原則」等が定める四つの要素[(1)資金使途、(2)適格プロジェクトの選定基準およびプロセス、(3)調達資金の管理、(4)レポーティング]からなります。本フレームワークの関連原則との整合性と行内の実施体制については株式会社日本格付研究所(JCR)より第三者意見を取得しています。[本フレームワークの詳細はこちら>](#)

(※2)当商品の募集期間中は、パワーダイレクト円定期預金の2年ものについては、すべて「サステナビリティ預金」としてお預かりいたします。

(※3)「サステナビリティファイナンス・フレームワーク」については、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所(JCR)より「JCR サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」の最上位評価である「SU1(F)」の評価を取得しています。評価の概要には、以下のJCRのウェブサイトに掲載されています。[サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価>](#)

以上

お問い合わせ先

SBI新生銀行 グループ IR・広報部

報道機関のみなさま: SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp

株主・投資家のみなさま: SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp